

# 「ホワイト物流」推進運動

## 持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
株式会社東海理化電機製作所	取締役 (生産センター長)	田中 吉弘	愛知県	製造業	<a href="http://www.tokai-rika.co.jp/">http://www.tokai-rika.co.jp/</a>

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新:	
-------	--

**(取組方針)**

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組めます。

**(法令遵守への配慮)**

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

**(契約内容の明確化・遵守)**

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号	取組項目	取組内容
1	A ①	物流の改善提案と協力	物流事業者からの困りごと等の改善要請について協議に応じるとともに、自らも積極的に提案します。
2	A ③	パレット等の活用	パレット、折りたたみコンテナ、通い箱等を活用し、荷役時間を削減しています。
3	A ⑪	高速道路の利用	物流事業者から、高速道路の使用と料金の負担について相談があった場合は協議に応じます。
4	D ②	異常気象時等の運行の中止・中断等	台風、豪雨、豪雪等の異常気象が発生した際やその発生が見込まれる際には、無理な運行依頼を行いません。また、運転車の安全を確保するため、運行の中止・中断等が必要と物流事業者が判断した場合は、その判断を尊重します。
5	B ③	燃料サーチャージの導入	物流事業者から燃料サーチャージの導入について相談があった場合は、協議に応じます。
6	F ①	調達物流の効率化	ドライバー不足対策のため、調達部品・材料等のトラック運転者の拘束時間を最小限にするようトラック運転車に付帯作業をさせません。また、受入れのトラックステーション管理を行い、トラックの待機時間の削減に努めます。

PR欄	
-----	--